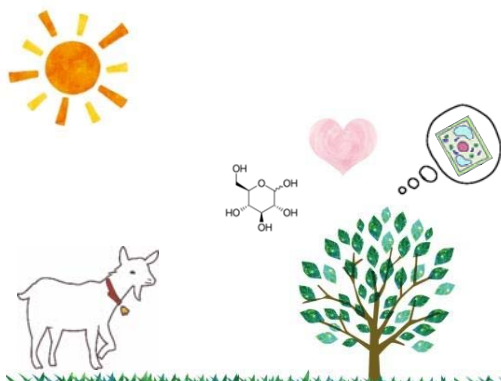


# 植物とそれを取り巻く世界

～科学の目で俯瞰してみよう～

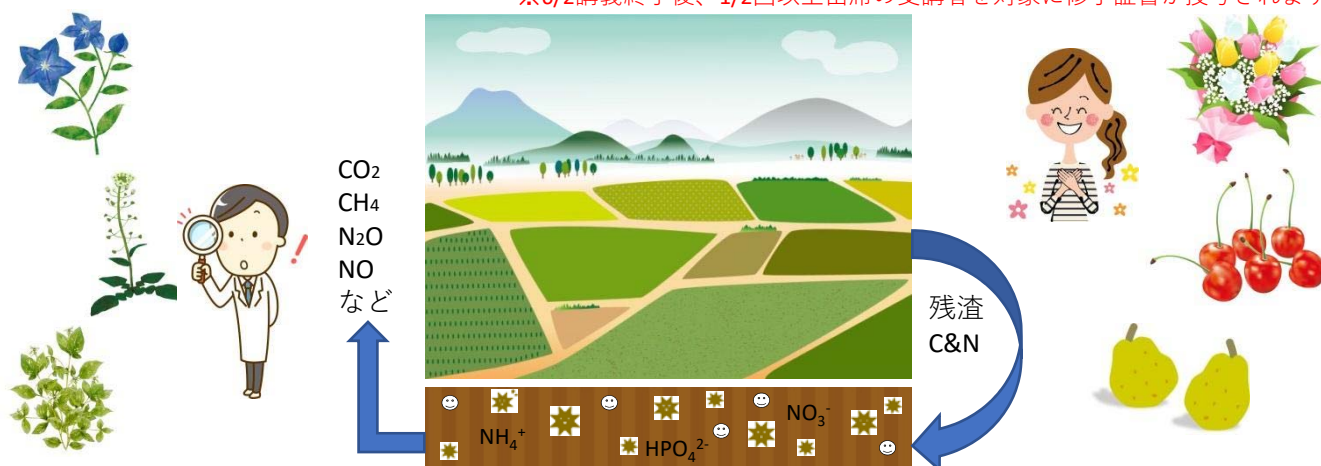


植物は、太陽エネルギーと水と空気中の二酸化炭素を利用して、自分でブドウ糖（植物や他の生物のエネルギー源）を作りだし、さらにこのブドウ糖や根から吸収したミネラルを使って多くの代謝物を作ります。植物は常に外界と関わりながら、自ら成長し、私たち人間など他の生物にエネルギーや栄養を与えてくれる生きものです。

本講座では植物自身とそれととりまく世界を科学的な目で広く捉え直してみたいと思います。最新の分析技術を通して分かってきた植物の代謝物とその変化、青果物の鮮度保持環境、植物を介して起こる物質循環、土中微生物など、植物とそれを取り巻く世界を2日間にわたって分かりやすく解説します。

回	日程	時間	内容
1	5月26日 (土)	13:30～16:40	「植物と生理活性物質～NMR解析で分かった身近な山野草の成分～」村山哲也 「植物と環境～植物のサバイバル戦略～」及川彰 「植物と鮮度保持環境～果物や切り花を長持ちさせる秘密～」村山秀樹
2	6月2日 (土)	13:30～15:40	「植物と微生物～土の中の有用微生物～」服部 聡 「植物と物質循環～農業生態系における物質循環を考える」程 為国

※6/2講義終了後、1/2回以上出席の受講者を対象に修了証書が授与されます。



会場 山形大学農学部講義室（鶴岡市若葉町1-23）  
 対象・定員 一般市民・大学生・高校生(先着60名)  
 受講料は無料ですが、申し込みが必要です。  
 申し込み期間 平成30年4月23日(月)～5月21日(月)

お申し込み・お問い合わせ先 山形大学農学部企画広報室  
 TEL：0235-28-2911、FAX：28-2836、E-mail: nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

《注意事項》

当講座の様子については、写真撮影の上、各種広報誌やWeb上等に掲載することがありますので予めご了承願います。顔写真の撮影等につき特段のご要望がある場合は、担当職員にお申し出ください。